



Web制作のキホン

ビギナーのための Dreamweaver CS4 入門

制作 r360studio 森 和恵

第9版 2011-5-1

はじめに

この講座では、Dreamweaver の「導入から、簡単なテーブルレイアウトの Web ページを作成する」など、Web 制作に必要な基本的な知識を学習します。また、Web サイトの公開作業、ファイル管理について学習します。

本書で使用するアプリケーションソフト

Adobe DreamweaverCS4

※本書の画面は CS4 で作成されていますが、必要に応じて CS5 の補足を追加しています。



表記について

画面に表示される文字

メニュー・コマンド・ボタン・ダイアログボックスなど画面に表示される文字は、角カッコ ([]) で囲んで表記しています。

マーク

操作手順や重要なことからには、次のようなマークがついています。

マーク	名称	内容
	操作	操作の解説を開始するときに使用します。
	重要	重要な補足情報や注意すべき点などを解説します。

● キーボード対応について

このテキストのキーボードやマウスボタン表記は Windows 対応となっています。

Macintosh ご利用の方は、以下の表で対応キーを確認してください。

Windows		Macintosh
マウスを右クリック	→	[Control]キー + マウスをクリック
[ALT]キー	→	[Option]キー
[Ctrl]キー	→	[Command]キー
[Shift]キー	→	[Shift]キー

目次

1. WEB サイト制作の基礎知識	4
WEBページの仕組み	4
HTML	4
WEBサイト制作の流れ	5
2. DREAMWEAVER の導入準備	6
ローカルフォルダ（保存先フォルダ）の準備	6
サイト定義	6
環境設定	8
3. ワークスペースと基本操作	9
新規ドキュメントの作成と保存	9
ワークスペース	11
パネル操作	13
4. 文書を HTML でマークアップする	14
HTML表示のプロパティ	14
段落と改行	14
見だし	15
リスト	16
テーブルの操作	19
イメージ（画像）	22

5. CSSで文字修飾を行う	32
ページ背景や余白の指定	32
見だしやリストにスタイルを指定する	34
ひな型ページを使って、レイアウトをカスタマイズする	
外部スタイルシートを他のページにも割り当てる	38
6. リンクとプレビュー	39
内部リンク・外部リンクを指定する	39
ブラウザでプレビュー	41
7. アップロード	42
WEBサーバー（リモート）情報を登録する	42
8. ファイル管理	47
フォルダの作成	47
ファイルの複製	48
ファイルの削除	49
ファイルの移動	49

1. Web サイト制作の基礎知識

Web ページの仕組み

Web ページは、ページファイル(文書ファイル)とグラフィックファイル(画像や動画ファイル) …など複数ファイルで構成されています。

ページファイルは、ブラウザで表示するとグラフィカルに表示されますが、テキストエディタで表示すると **HTML 言語** で書かれたソースコードがそのまま表示されます。



The image shows a browser window displaying a web page titled "I Love Tshirt" with a pink t-shirt image and a "Goods List" section. A callout box shows the source code for the t-shirt image, which includes an `` tag with a relative path to the image file. Another callout box shows a file explorer window displaying the image file "tshirt-1.jpg" in the "img" directory.

```
<title>手染め和柄ぼかしTシャツ</title></head>↓
<body><table width="780" border="0" align="center" cellpadding="0" c
<tr>↓
  <td colspan="2">↓
</tr>↓
```

ソースコード (HTML言語で記述)

画像ファイル

HTML

web ページは、HTML (Hyper Text Markup Language) 言語で記述します。HTML は、文書の構造を「タグ」と呼ばれる HTML の単語で印づけるマークアップ言語です。

例えば、下記のように<TITLE>タグで文面をマークすると、ブラウザでは文面がページタイトルに指定されます。

開始タグ

終了タグ

<title>手染め和柄ぼかしTシャツ**</title>**

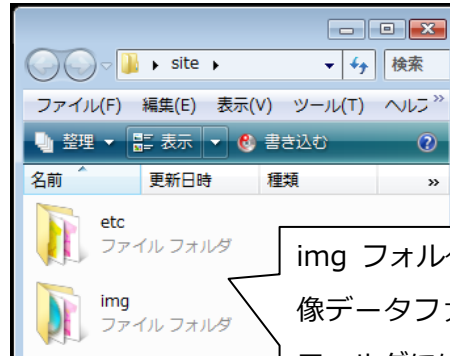
2. Dreamweaver の導入準備

ローカルフォルダ（保存先フォルダ）の準備

Web サイトは、ページファイル、画像ファイルなど多くのファイルが使われます。

Dreamweaver では、管理する Web サイトのデータファイルをローカルフォルダにまとめて保存し、管理します。

また、ローカルフォルダの中で、種類ごとにファイルをフォルダへ分けて管理しておけば、ファイル管理がスムーズになります。



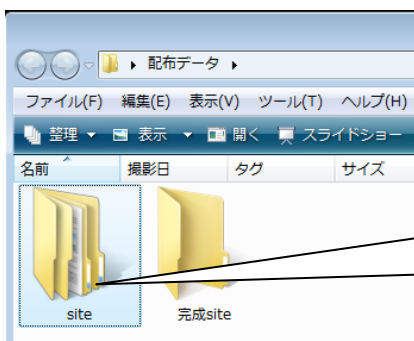
img フォルダには、Web 用画像データファイルを保存。etc フォルダには、ページでは直接使わない素材用データファイルを保存。

サイト定義

サイト定義とは、管理する Web サイトを Dreamweaver に登録する作業です。Web サイトを作成する最初の手順として必ず行ないます。ここでは、サイト名称・ローカルフォルダ（保存先フォルダ）を登録します。

Operation

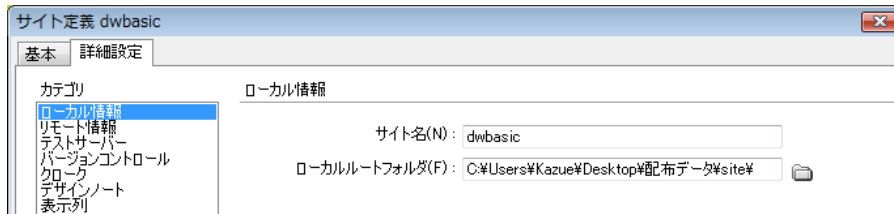
1. ローカルフォルダを作成します。




今回は、配布フォルダ内の site フォルダをローカルフォルダに指定します。

2. [サイト]-[新規サイト]メニューをクリックします。

3. [サイト定義]の画面が表示されます。[詳細設定]タブを選びます。[ローカル情報]に、以下の情報を入力します。OK ボタンをクリックします。



サイト名	dwbasic ※サイトの登録名
ローカルルートフォルダ	配布データフォルダ内の site フォルダ ※  から、保存先のフォルダを指定。

CHECK POINT

DreamweaverCS5 では、[サイト]カテゴリで下記のように指定します。



4. [ファイル]パネルにサイトが登録されています。



CHECK POINT

ファイルパネルでは、サイト内のファイルの管理を行います。ローカル（保存先）フォルダの内容を表示するには、[ローカルビュー]を選びます。